

三重版



洋ラン(2)
無所属 橋本直子
(伊勢市河崎)

三重総局(〒514-0027)	津市大門7-1-15
津センター(〒514-0027)	4階
059(228)2121~4	
FAX 059(225)6213	
四日市支局	059(352)3108
FAX	059(353)7239
伊勢支局	0596(23)3511
FAX	0596(23)3521
松阪支局	0598(21)6148
FAX	0598(26)2207
伊賀支局	0595(21)3241
FAX	0595(24)4310
尾鷲支局	0597(22)0192
FAX	0597(23)0771
鈴鹿通信局	059(382)0314
FAX	059(382)3999
桑名通信局	0594(22)0235
FAX	0594(23)6771
鳥羽通信局	0599(25)2063
FAX	0599(25)2090
熊野通信局	0597(85)2263
FAX	0597(89)4801
亀山通信部	0595(82)0169
FAX	0595(82)0870
名張通信部	0595(83)0541
FAX	0595(84)0146
菟野通信部	059(393)4158
FAX	059(394)5064
志摩通信部	0599(43)0154
FAX	0599(44)0028
紀伊長島通信部	0597(47)0724
FAX	0597(47)1487
新宮支局	0735(21)3737
FAX	0735(21)3738
ニュースは上の電話へ	
読者センター	052(221)0800
広告のお申し込みは	広告局三重アドセンターへ
津	059(221)2530

南海トラフ地震被害想定

県内避難者69万人

ライフライン9割で不通

内閣府が十八日、新たに公表した南海トラフ巨大地震の被害想定では、県内では人口の三分の一にあたる最大六十九万人が避難すると予測された。水道や電気は九割の世帯で不通となり、建物や港湾施設などの被害総額は十六兆九千億円。避難生活や水不足が長引くことも予想され、被害の甚大さがあらためて示された。

被害総額は16兆9000億円

県内の死者数を最大、難も含め、震災一週間直後、県内の供給世帯四万四千人と試算した後で六十九万人と試算。昨夏の想定に続き、東算。一月後も依然六十八万人が避難し、う電は震災から一週間でほぼ解消するものの、水道の復旧は一割にとどまり、水不足の長期化がうかがえる。

県内の避難者数は、見込んでおり、今回の自治体指定の避難所に加え、他の家屋や施設などへの一時的な避難

避難者想定一気に10倍

で、被害予想はさらに大きくなるかもしれない。道路の寸断で漁業業者が孤立するところ

で寸断され、交通や連絡の手段が途絶える孤立集落は、山間部や海岸部で二百五十カ所に上る。被害総額のうち、八割が建物に

減らせると指摘している。新たな減災対策を数字に振り回されること

に、被災した最大クラスの津波対策行動計画を策定中。鈴木英敬知事



「補助装置」県に寄贈

福祉用具開発のベンチャー企業「JINRIKI(じんりき)」(長野県箕輪町)は十八日、(三万四千八百円)と脱着式の「JINRIKI」に車いすを人力車のよう

避難時に車いすをけん引

起伏の多い山岳観光地で車いす利用を考えたのが発想のきっかけ。今月上旬に固定式